

2008年5月16日

TFT - LCD用大型ガラス基板の研磨会社を買収

旭硝子株式会社

旭硝子株式会社（本社：東京、社長：石村和彦）は、ドイツのSCHOTT AG社が100%出資するTFT - LCD（薄膜トランジスタ方式液晶ディスプレイ）用大型ガラス基板の研磨会社である、韓国のSCHOTT Processing Korea社（本社：韓国忠清北道清原郡。以下、SPK社という。）を買収することを決定しました。株式譲渡に関する韓国公正取引委員会の承認が下り次第、SCHOTT AG社と株式譲渡手続きに入ります。

SPK社は、2005年3月にSCHOTT AG社が設立し、主に韓国市場向けにTFT - LCD用ガラス基板を供給してきましたが、今般、当社がSPK社の全持分を買い取ることで、SCHOTT AG社との間で合意に至りました。当社は、既に韓国龜尾市の旭硝子ファインテクノ韓国社において、TFT - LCD用ガラス基板を製造・販売していますが、今回、SPK社を買収することにより、同社を韓国の第2拠点と位置付け、よりフレキシブルな生産体制を整備することができます。

また、SPK社は、新たに土地取得をすることなく、既存設備を有効利用できるなど、当社が今後も需要拡大が見込まれるガラス基板市場に対応していくための効率的な立地条件を備えています。

なお、当社はSPK社の買収後、同社の社名を変更する予定ですが、現時点では新しい社名は未定です。

当社は、今後も日本・韓国・台湾でのガラス基板の需要動向と既存製造設備の生産性向上を総合的に勘案し、必要な設備増強を図っていくとともに、当社のフロート法と大型研磨技術の強みを最大限に活かし、お客様のニーズに適した製品を安定的に供給していきます。

以上

本件に関するお問い合わせ先：旭硝子(株)広報・IR室長 上田敏裕

（担当：斎藤 TEL:03-3218-5509、Email:info-pr@agc.co.jp）

<ご参考>

1. 当社のTFT-LCD用ガラス基板生産拠点

- 日本国内 ~ 京浜工場、関西工場、高砂工場、AGCディスプレイガラス米沢（米沢市）
- 台湾 ~ AGCディスプレイガラス台湾（斗六市、台南市）
- 韓国 ~ 旭硝子ファインテクノ韓国（亀尾市）、SPK【今回買収】

2. SPK社の概要（2008年4月末現在）

- （1）所在地 韓国忠清北道清原郡
- （2）資本金 755百万ウォン
- （3）出資比率 SCHOTT AG社：100%
- （4）設立 2005年3月
- （5）従業員数 約120名